

越境者パスキン

Pascin: Crossing Boundaries



HOKKAIDO
MUSEUM
OF
MODERN
ART

2024年3月23日[土]～ 6月16日[日]
北海道立近代美術館 展示室A 1階

ブルガリアに生まれ、ルーマニアで育ち、ウィーン、ブダペスト、ミュンヘンで学び、パリに移住したジュール・パスキン（1885～1930）。その後アメリカ国籍を取得するなど、生涯越境を続けました。異国の地に自由を求め、貧しい者や社会の周縁に生きる者への共感を持って描いたエコール・ド・パリの画家の世界を巡ります。

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法(cm)
1	ジュール・パスキン	放蕩息子と娘たち	1926	ドライポイント・紙	33.5×47.9
2	ジュール・パスキン	再び放蕩息子	1927	ソフトグランドエッチング・紙	25.2×30.0
3	ジュール・パスキン	放蕩息子	1922	油彩・キャンバス	212.3×302.4
4	ジュール・パスキン	婦人と犬と子ども	1902頃	ペン、インク、水彩・紙	19.7×15.9
5	ジュール・パスキン	祭	1903	ペン、インク、水彩・紙	20.3×20.6
6	ジュール・パスキン	客と3人の娘たち	1905	インク、水彩・紙	20.4×13.8
7	ジュール・パスキン	家族 I	1903	鉛筆、水彩・紙	20.6×26.0
8	—	『ジンプリツィシムス』	1910	印刷物	38.8×28.8（7冊）
9	ジュール・パスキン	女たち	1906頃	鉛筆、ペン、インク・紙	16.0×21.0
10	ジュール・パスキン	二人の若い娘	1909	ペン、インク・紙	16.8×11.0
11	ジュール・パスキン	カフェ	1908	ペン、インク、鉛筆・紙	20.0×31.1
12	ジュール・パスキン	荒野の騎手	1909	油彩・厚紙	19.0×33.0
13	ジュール・パスキン	ジプシー	1906	ドライポイント・紙	8.5×11.6
14	ジュール・パスキン	相続人	1910	ペン、インク、水彩・紙	19.7×13.0
15	ジュール・パスキン	犬の愛嬌	1909	ペン、インク、水彩・紙	12.1×8.3
16	ジュール・パスキン	ソファに腰かけるシュザンヌ	1911	油彩・キャンバス	65.5×54.0
17	ジュール・パスキン	三美神の舞台	1910	ペン、インク、水彩・紙	14.0×16.4
18	ジュール・パスキン	女学生	1908	油彩・キャンバス	55.0×46.0
19	エルミーヌ・ダヴィッド	自画像—17歳	1904	水彩・紙	71.5×52.5
20	ジュール・パスキン	黒いスカートのエルミーヌ	1911	鉛筆、水彩・紙	30.8×21.0
21	ジュール・パスキン	肘掛け椅子のエルミーヌ	1914	鉛筆、水彩・紙	32.0×21.3
22	エルミーヌ・ダヴィッド	ロンシャン競馬場でのゴールイン	1932	油彩・キャンバス	73.0×92.0
23	エルミーヌ・ダヴィッド	パリ郊外—二匹の白い犬	1921	油彩・紙、ボード	54.5×65.0
24	エルミーヌ・ダヴィッド	マルヌ河岸	1922	油彩・キャンバス	76.3×88.2
25	エルミーヌ・ダヴィッド	競輪	1932	エッチング・紙	23.5×29.9
26	ジュール・パスキン	良きサマリア人	1917	油彩・キャンバス	73.5×66.3
27	ジュール・パスキン	キューバの人達	1917	油彩・キャンバス	53.0×64.0
28	ジュール・パスキン	ニューヨーク風景(バトリー・パーク)	1916	エッチング・紙	11.9×15.3
29	ジュール・パスキン	ニューヨークの動物園	1916	コンテ・紙	25.4×19.7
30	ジュール・パスキン	旅する家族	1916	ドライポイント・紙	11.9×7.2
31	ジュール・パスキン	南にて	1916	エッチング・紙	5.9×12.4
32	ジュール・パスキン	ハバナの港	1917	鉛筆、水彩・紙	16.8×21.0

33	ジュール・パスキン	裸婦の構図	1915	油彩・キャンバス	46.0×55.0
34	ジュール・パスキン	ふたりのキューバ人	1917	ドライポイント・紙	18.0×20.0
35	ジュール・パスキン	キューバにて	1917頃	鉛筆、水彩・紙	20.3×27.6
36	ジュール・パスキン	キューバ風景 I	1917	鉛筆、水彩・紙	26.0×20.3
37	ジュール・パスキン	マルセイユの港	1920	コンテ、水彩・紙	20.0×26.0
38	ジュール・パスキン	マルティグ風景	1921	カーボン紙、水彩・紙	32.1×38.1
39	ジュール・パスキン	アンドレ・サルモンとモンマルトル	1921	油彩・キャンバスに裏打ちされた紙	195.0×129.8
40	ジュール・パスキン	二人のモデル	1924	油彩・キャンバス	99.0×80.0
41	ジュール・パスキン	チュニジアの風景	1921	カーボン紙・紙	20.3×24.8
42	ジュール・パスキン	チュニジア	1924	ペン、インク・紙	16.5×20.1
43	ジュール・パスキン	奥様、お食事の用意ができました		水彩、墨・紙	21.0×27.2
44	ジュール・パスキン	モロッコの風景	1928	カーボン紙・紙	49.2×62.2
45	ジュール・パスキン	花束をもつ少女	1925-26	油彩・キャンバス	80.0×64.0
46	ジュール・パスキン	白いリボンの少女	1928	油彩・キャンバス	92.0×73.0
47	ジュール・パスキン	シンデレラ	1930	エッチング・紙 (5点組中の2点)	35.0×25.1
48	ジュール・パスキン	かみあわない下手なジャズ	1928	ソフトグランドエッチング・紙	22.9×27.9
49	ジュール・パスキン	パスキン氏をいたぐる意地悪な人々	1930	パステル、ペン、インク、鉛筆・紙	61.0×47.0
50	ジュール・パスキン	恋人たち	1930	油彩・板	46.0×38.0
51	ジュール・パスキン	三人の裸婦	1930	油彩・キャンバス	81.0×100.0
52	パール・クローグ	ローブをまとったテレーズ	1925	油彩・キャンバス	92.0×60.0
53	キスリング	サン=ジェルマン風景	1914	油彩・キャンバス	92.0×73.0
54	キスリング	オランダの娘	1928	油彩・キャンバス	100.4×73.4
55	アンドレ・ドラン	マルティグ風景	1908	油彩・キャンバス	100.0×81.0
56	アンドレ・ドラン	裸婦	1928-29頃	油彩・キャンバス	92.4×72.4
57	マルク・シャガール	パリの空に花	1967	油彩・キャンバス	148.0×140.0
58	ハイム・スーチン	祈る男	1921頃	油彩・キャンバス	94.0×51.0
59	キース・ヴァン・ドンゲン	アガーテ・ヴェゲリフ・グラヴェスタインの肖像	1909	油彩・キャンバス	100.0×81.0
60	キース・ヴァン・ドンゲン	ボドリ・ダッソン侯爵夫人	1919	油彩・キャンバス	130.5×97.5
61	モーリス・ユトリロ	モンルージュの通り(セーヌ)	1910頃	油彩・キャンバス	57.5×79.3
62	モーリス・ユトリロ	シセイ・アン・モルヴァン	1914頃	油彩・ボード	46.0×60.0
63	マリー・ローランサン	婦人像	1920	油彩・キャンバス	73.5×61.0
64	藤田 嗣治	家族の肖像	1954	油彩・ボード	17.5×12.5

*寸法は縦×横

現代ガラスのオノマトペ

Onomatopoeia in Contemporary Glass

3月23日[土]～ 6月16日[日]
展示室A 2階

ガラスの多彩な表現は、わたしたちに様々なイメージを呼び起こします。「ゆらゆら」「くねくね」「もぐもぐ」といったオノマトペ(擬音語、擬態語)をキーワードに、創造性豊かな現代ガラスの世界を探ります。

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法(cm)
1	ロナルド・ペネル	海の絵	不明	ガラス・宙吹き、エングレーヴィング	18.7×15.8×15.0
2	フランツ・クサヴァ・ハラ	バルーンⅢ	1994	クリスタルガラス・宙吹き、カット	46.0×46.0
3	カーティス・ブロック	からみあう石のグループ	1997	ガラス・宙吹き、カット、研磨、サンドブラスト、エッチング	34.0×17.0×55.8
4	ベルト・フレインス	丸める	1988	ガラス・板ガラス変形	43.5×16.0×12.5
5	ベルト・フレインス	張る	1987	ガラス、ワイヤー・板ガラス変形	29.0×30.0×9.0
6	アンドルー・マグダンツ	三つの堆積	1988	ガラス・宙吹き、カット、サンドブラスト、エナメル焼付	19.5×50.5
7	アンドルー・マグダンツ	バベルの塔	1987	ガラス・宙吹き、カット、サンドブラスト、エナメル焼付	12.5×56.5
8	フィン・リュンゴー	陸、海そして空	1982	ガラス・エナメル彩	20.5×26.0 (3点組)
9	フィン・リュンゴー	おもちゃの国 I, II	1982	ガラス・型吹き、エナメル彩	8.5×19.5 (2点組)
10	プレストン・シングレタリー	なぐりがきの花瓶	1990	ガラス・宙吹き、被せガラス、溶着	27.6×50.1
11	プレストン・シングレタリー	なぐりがきの花瓶	1990	ガラス・宙吹き、被せガラス、溶着	25.5×54.5
12	淡島 雅吉	ビトレーナ バレリーナ	不明	ガラス、鉄	6.5×14.2×37.1
13	淡島 雅吉	ビトレーナ バレリーナ	不明	ガラス、鉄	5.0×19.0×35.7
14	ヤロスラフ・マトウシュ	露Ⅳ	1994	ガラス、ワイヤー・キャスト、部分的にカット	40.0×26.8
15	瀧川 嘉子	つわものどものゆめのあと	2002(平成14)	ガラス、鉛筆	10.0×52.0×29.0
16	ヴィリ・ピストル	オブジェⅡ1982年	1982	ガラス・溶融カット技法、エッチング	23.0×23.0×9.0
17	ダナ・ザーメチニーコヴァ	空中浮揚	1985	ガラス・多層板ガラス、サンドブラスト、エナメル彩、エングレーヴィング	11.0×40.1×40.3
18	オーサ・ブラント	カイト	1988	ガラス・スランピング、着色、サンドブラスト	150.0×55.0
19	ヤン・ゾリチャック	天上の花 8077	1988	ガラス・エナメル彩、溶接、カット、研磨	8.0×22.5×50.0
20	西 悦子	レースのボウル	1994(平成6)	ガラス・パート・ド・ヴェール	30.0×30.5×26.8
21	岩田 久利	台付流雲壺	1993(平成5)	ガラス・宙吹き	26.5×32.0
22	岩田 藤七	貝	1974(昭和49)	ガラス・宙吹き	16.0×39.0×34.5
23	大木 泉	ウェイヴ	1991(平成3)	ガラス・板ガラスの積み重ね	53.0×19.8×27.7
24	正木 友梨	ガラスと光の造形Ⅳ	1990(平成2)	板ガラス・サンドブラスト、研磨	68.0×25.8×48.0
25	塩谷 直美	嵐の予感	2001(平成13)	ガラス・キャスト、サンドブラスト、研磨	40.0×14.0×66.0
26	扇田 克也	アメノヒモアル	1991(平成3)	ガラス・キャスト、サンドブラスト	32.0×28.0×25.5
27	ベルト・フレインス	石と水と柔らかなガラス	1987	ガラス、御影石・スランピング	49.0×49.0×27.5
28	スタニスラフ・リベンスキー／ヤロスラヴァ・ブリフトヴァ	頭 89	1989	ガラス・キャスト	58.0×20.0×70.0
29	スタニスラフ・リベンスキー／ヤロスラヴァ・ブリフトヴァ	球体の中の立方体	1979-1990	ガラス・キャスト、研磨	径40.0
30	イヴァナ・シュラームコヴァ	ダチョウ	2002	ガラス・キャスト、研磨	35.0×100.0×152.5
31	岩田 糸子	躍ぶ	1986(昭和61)	ガラス・宙吹き	23.0×72.5 25.0×69.5 23.0×56.0
32	小林 貢	青のコンポジション	1993(平成5)	ガラス	55.5×14.2×27.2
33	ウィリアム・モリス	石の器	1985	ガラス・被せガラス、粉末ふりかけ、糸を用いて文様を施し後に引き抜く	15.0×37.0×46.0

*寸法は径×高さ、または幅×径、幅×奥行×高さ

片岡球子「面構」シリーズ

The "Countenance" Series by Kataoka Tamako

3月23日[土]～ 6月16日[日]
展示室A 2階

令和5年度新たに収蔵した作品《面構 一休さま》などを紹介します。

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	片岡 球子	祈禱の僧	1942(昭和17)	紙本彩色	160.0×109.0
2	片岡 球子	葛飾北斎	1976(昭和51)	紙本彩色	116.0×79.0
3	片岡 球子	面構 一休さま	2000(平成12)	紙本彩色	150.3×300.5
4	片岡 球子	面構 浮世絵師歌川国芳と 浮世絵研究家鈴木重三先生	1988(昭和63)	紙本彩色	181.0×350.0

*寸法は縦×横
*No. 3は令和5年度新収蔵品

この一点を見てほしい。

Enjoy One Special Piece

3月23日[土]～ 5月12日[日]
展示室A 2階

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	山口 蓬春	向日葵	1955(昭和30)年	紙本彩色	82.3×60.0

*寸法は縦×横
*各展覧会 すべて当館蔵